

リトルシニアの投球数制限に関する統一ガイドライン

日本リトルシニア中学硬式野球協会

投手の投球数制限に関しては、次に掲げるリトルシニア独自のガイドラインに基づくものとする。

- ① 1日最大90球以内とする。 (投手 A～F)
- ② 連続する2日間で130球以内とする。 (投手 ABCE)
- ③ 3連投(連続する3日間)する場合は、1日目と2日目の投球数合計を90球以内とし、2日目と3日目の投球数合計も90球以内とする。なお、3日間の投球数合計を130球以内とする。4連投(連続する4日間)は認めない。 (投手 D・E)
- ④ 上記①②③の場合において、打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認め、制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。 (投手 A・D・E)
- ⑤ 大会中は1日90球投球後、翌日投球を休めば3日目は90球の投球を可能とする。 (投手 F)
- ⑥ 打者に対して投じた投球がボークとなった場合は、投球数にカウントする。また、12秒及び、20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑦ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球は投球数にカウントする。
(例：2ボール・1ストライクとなり申告敬遠をした場合、それまでに投じていた3球は投球数にカウントする。)
- ⑧ 雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑨ 万が一制限数を超過して投じられた投球も有効とする。
- ⑩ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、この統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するようお願いします。

投手の投球数制限における投球可能数のケース

(投球数)

	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	予備日	
投手 A	※ 90 (93)	※ 40 (46)		90	※ 40 (42)		※ 90 (92)	・・・ 上記①・②・④
投手 B		79	※ 51 (56)		44	※ 86 (91)		・・・ 上記①・②
投手 C			40	※ 90 (95)		89	※ 41 (45)	・・・ 上記①・②
投手 D	68	※ 22 (26)	※ 40 (42)		87	※ 3 (6)	※ 40 (45)	・・・ 上記①・③・④
投手 E	82	第一試合 21 第二試合 ※ 27(30)		46	第一試合 25 第二試合 ※ 19(22)	※ 40 (46)		・・・ 上記①・②・③・④
投手 F	※ 90 (95)		90		※ 90 (94)		※ 90 (92)	・・・ 上記①・⑤

※ ()内は打席の途中で制限数に達し、当該打者の打席終了まで実際に投じた投球数を示す。

以上